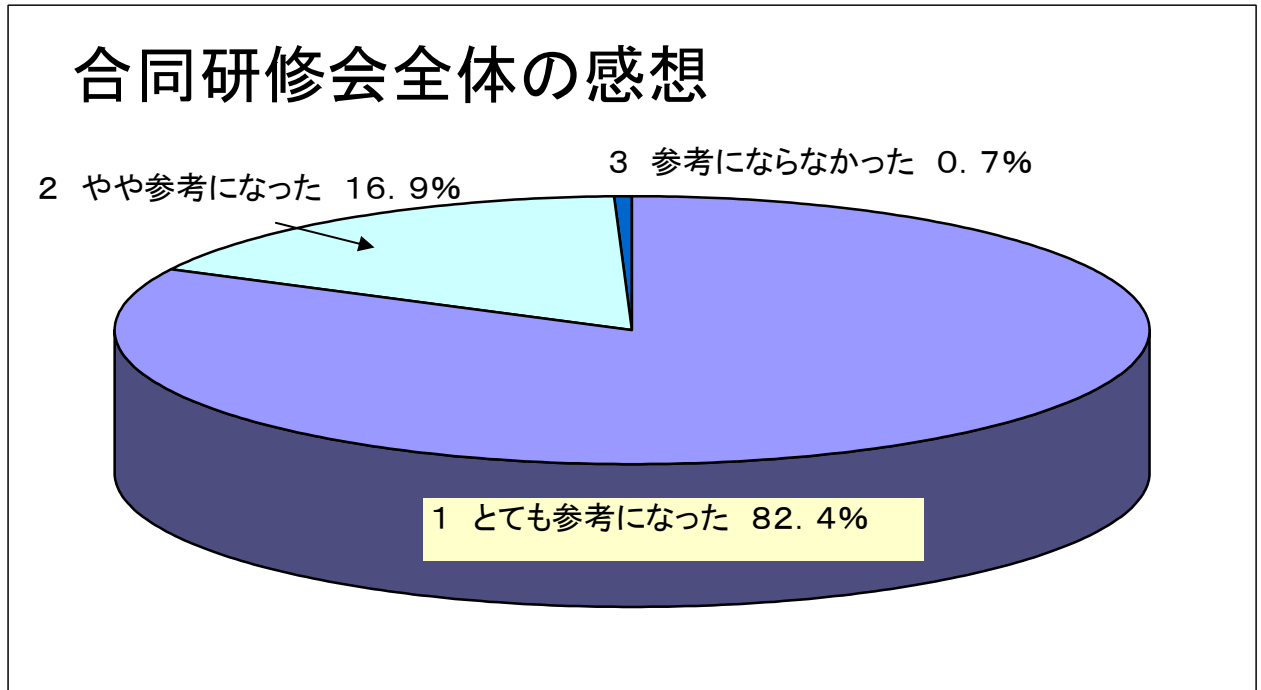


図1



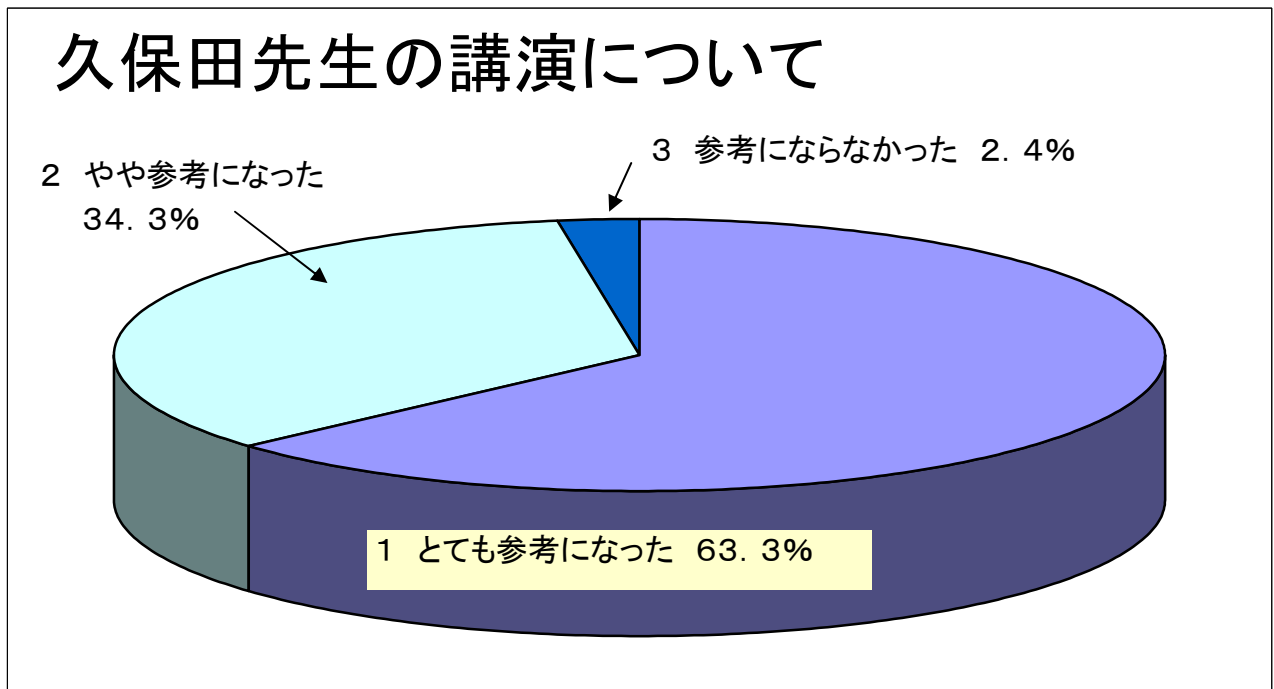
**1を選んだ理由**

平塚市の現状を知る事ができて今後の参考になった  
合同という形式が大変良いと思う  
他の医師に介護現場について理解、姿勢など参考にしてもらいたい  
多くの職種の方が関心を持ち、出席していることに喜びを感じた  
情報や問題点を共有する重要性を改めて知った  
専門書が購入できる機会が少ないので良かった

**2を選んだ理由**

話の内容が専門的すぎる

図2



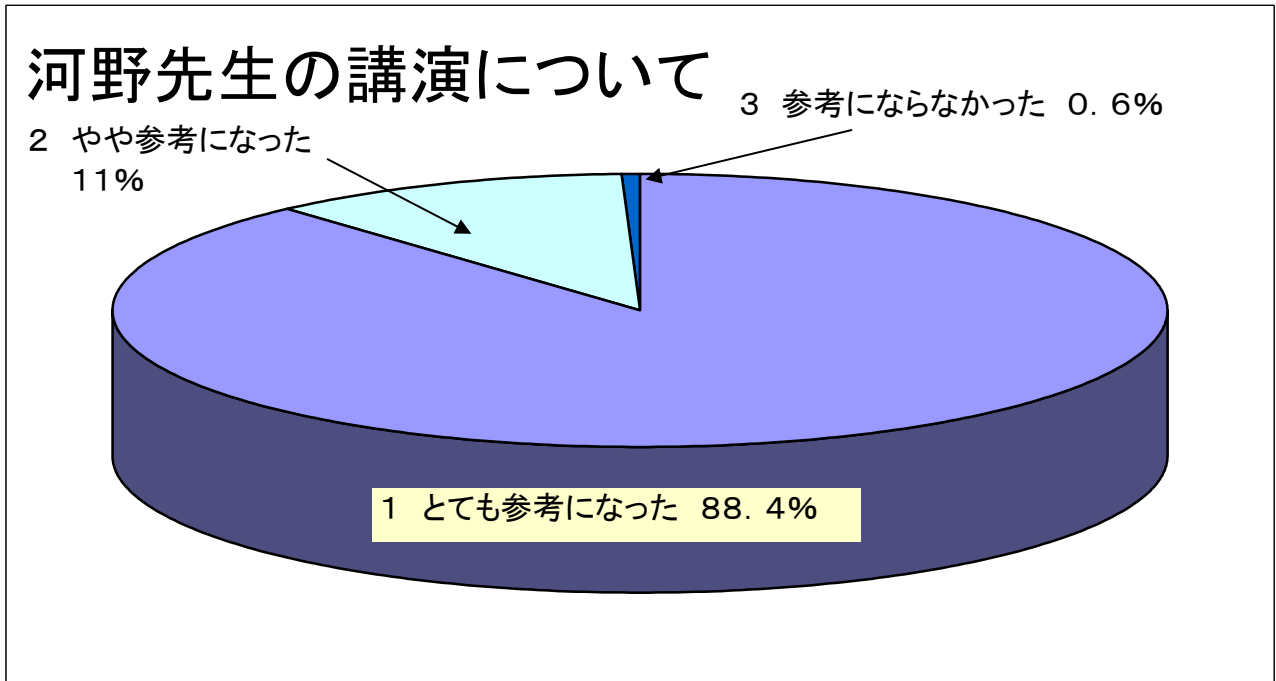
**1を選んだ理由**

アリセプト手帳を活用することで介護の現場に携わっている人たちで共有し活かすことができる  
介護情報が医師にも有用であること、横串方式の構造の話に感銘を受けた  
認知症の利用者への対応がその場限りになっているので、医師も含めて担当者会議を開き、認知症の進行を防ぎたい  
縦割り方式から横串方式へは重要な課題

**2を選んだ理由**

具体的な解決策が提示されなかったのが残念だった  
横串方法の具体的な連携方法等を詳しく聞きたかった

図3



**1を選んだ理由**

- 認知症の症状や判断基準等を知る事ができた
- 薬の調整の大切さがわかった
- 認知症の患者を守ることや薬価が安くなると病気が軽くなる話が印象に残った
- 薬の処方ひとつで症状が変化するので、介護者も知識を身につける必要があると思った
- 専門的な内容をわかりやすい話でありがたかった
- 認知症は治すことができるのだとびっくりした
- この話を利用者のご家族に教えてあげようと思った
- あきらめないことが大切だと思った
- 今後の仕事にぜひ役立てたい

**2を選んだ理由**

- いろいろな対応や治療があるので、思うようにいかないときもあるのではないか
- 処方のあり方等はドクターにこそ聞いていただきたい内容だった
- 専門用語が難しかった

図4

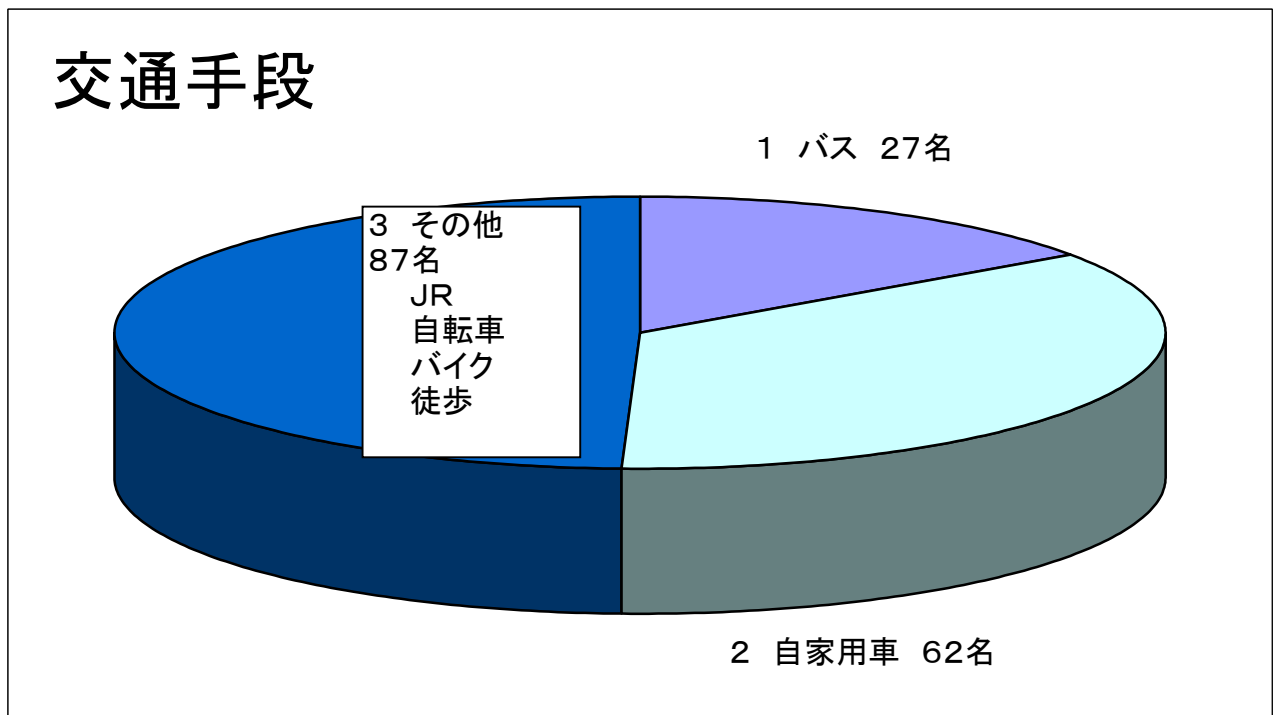


図5の1

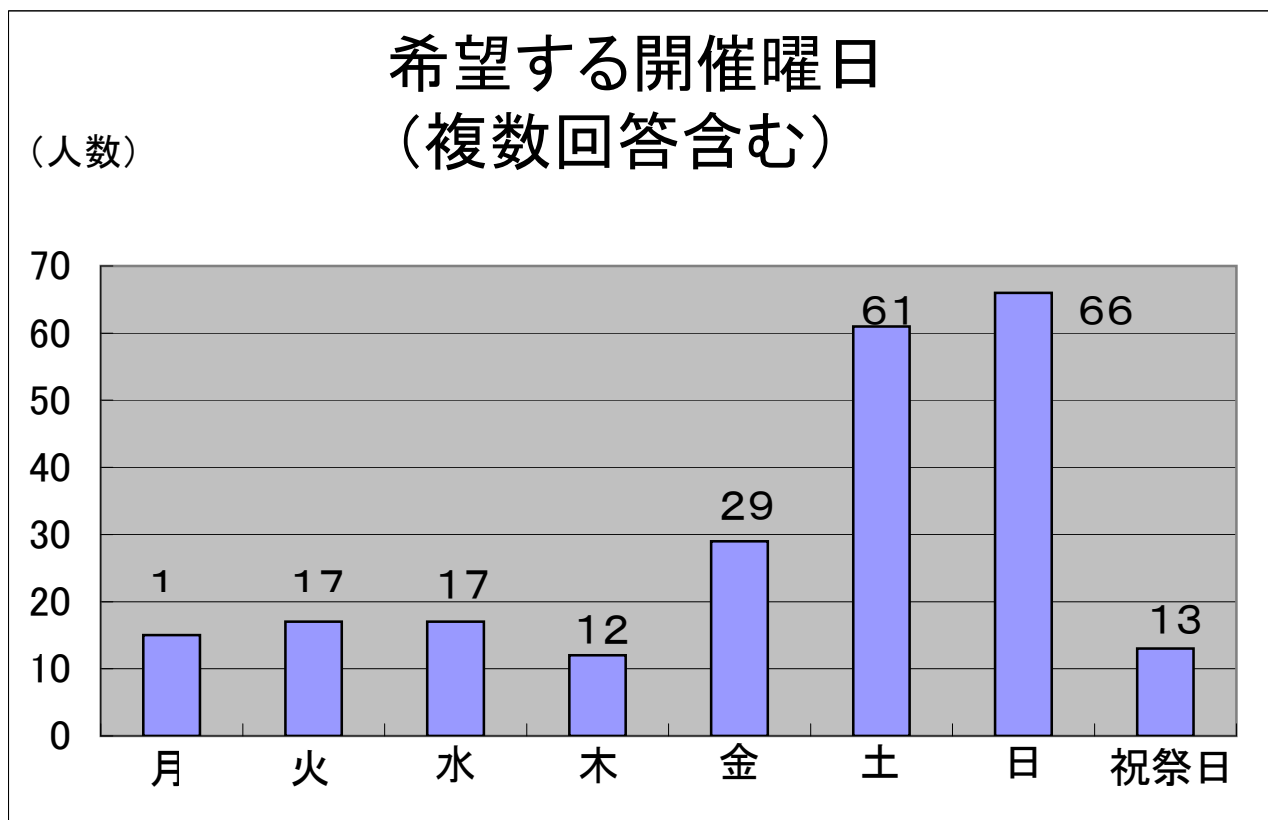
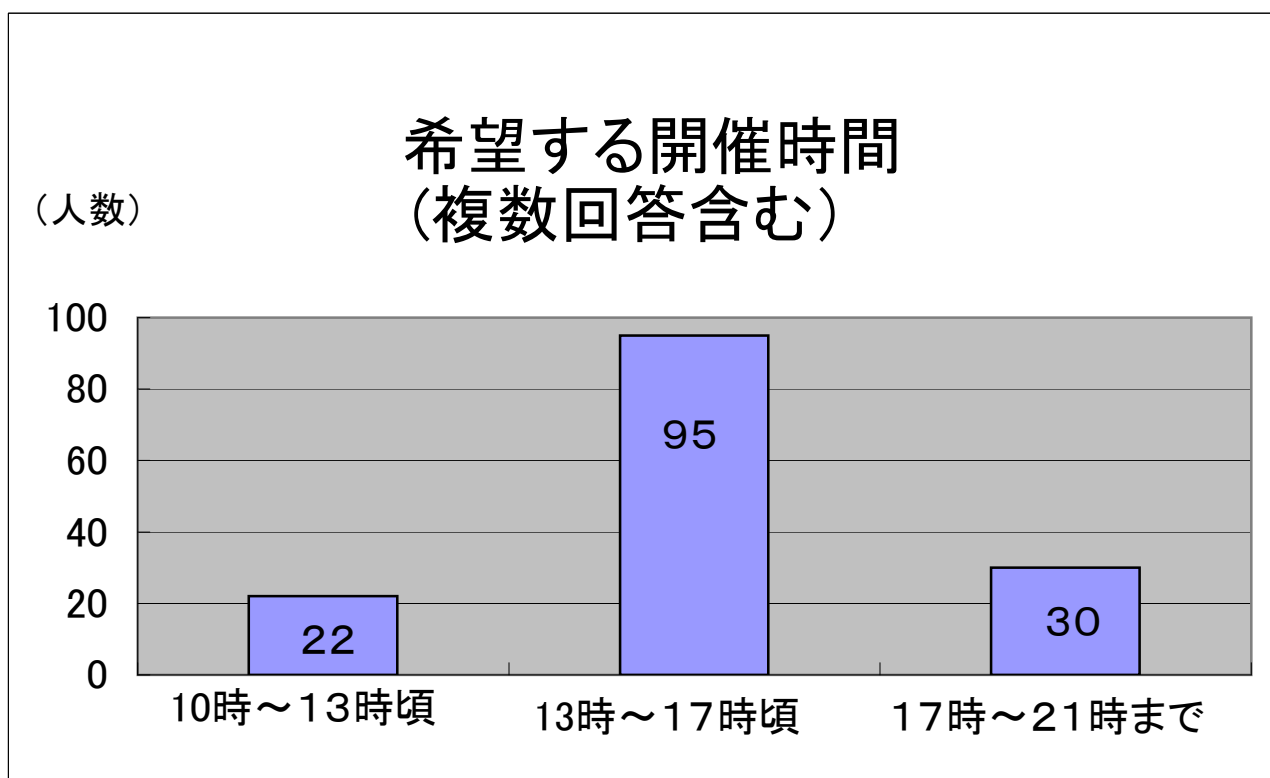
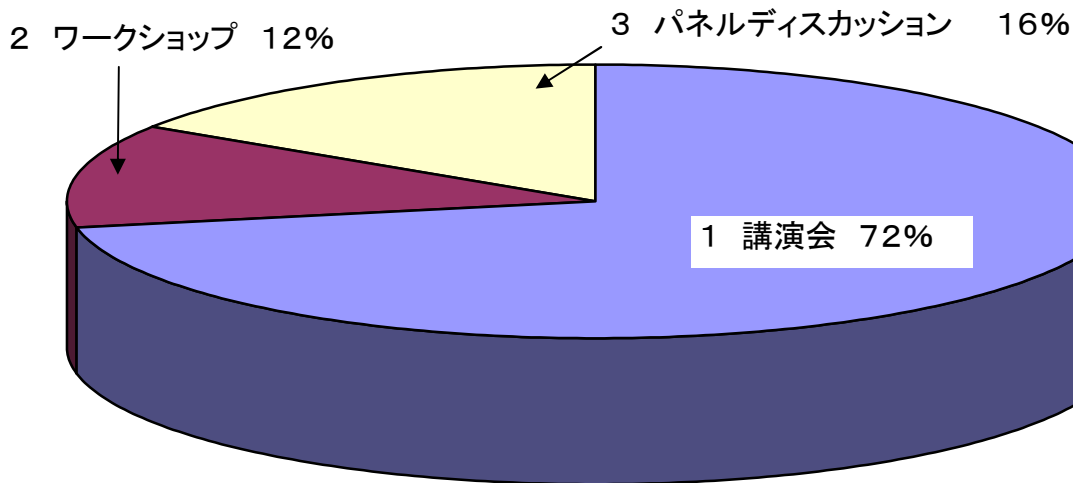


図5の2



## 次回の研修会の形態



### 1の講演会を選んだ理由

認知症の方に対する会話術やスキミングの取り方について和田行男氏の話が聞きたい  
 困難事例の検討や薬についての知っておくと良い事柄等についての話が聞きたい  
 もう一度認知症の講演会を聞きたい  
 大人数なら講演会が良い  
 現在推奨されている介護および援助方法についての話が聞きたい  
 コーチングについての講習  
 新人育成の方法  
 参加した人がお互いに参考になる内容で、参加しやすいので

### 2のワークショップを選んだ理由

現場で通用する実践的な介護技術や認知症への対処法などをもっと知りたい  
 事例検討を行い、知識・情報を集めないとスキルアップにはつながりにくいので  
 中人数ならワークショップが良い  
 担当者会議の良い模範が知りたい  
 申請書の正しい書き方を教えてほしい

### 3のパネルディスカッションを選んだ理由

いろいろな質問をしたいので  
 それぞれのサービスや活動報告等を報告しあって、お互いに他の部門を知り合うために  
 参加している他の皆様はどう考え、どう対応しているのか、どう対応するべきかを知りたいので  
 話を聞くことも大切だが、少人数でのディスカッションをしたい  
 自分が経験したことを話し、それについての意見を聞きたい  
 今、現場で仕事をしている人の話や、結果的に良くなった事例等、このようにしたら良いのではないかと  
 アドバイスがききたい

### その他

各機関の連帯を深めるための研修会なので、どのような形態でも良い  
 高齢者支援の推進の中で課題を取り上げてほしい

### 自由記述

- ・最新の情報を知る事ができた
- ・休憩時間が長すぎた
- ・センター方式を活用している品川区等の話を聞きたい
- ・薬の服用だけでは解決できないと思う
- ・介護現場の第一線で働く職員にできるだけ出席してもらいたい
- ・講師が二人とも医師だったのはかたよりすぎかと思う
- ・連携の大切さと専門性を高めることが大切だと思う
- ・きちんと学べたかはまだわからないが、仕事をしていくうえでこの研修は本当によかったと思う
- ・長時間だと集中よくも途切れるので、内容を検討するか、時間を短縮してほしい
- ・拘束や個人情報の問題など制限が多くあることがネックとなっているのではないかと
- ・私たちの業務には年末年始休みはないので、開会の挨拶には気をつけてもらいたい
- ・河野ドクターの講演会が良かった
- ・仕事に対して意欲がわいた
- ・楽しく学ぶことができた